

資料提供

月 日(曜日)	担当課(室)	電話	担当者
4月11日(金)	近代美術館	088-668-1088	安達・吉原

近代美術館の資料の収集について

平成 19 年度、県立近代美術館において収集した資料は、次のとおりです。

収集資料

【購入】伊原宇三郎 ビルマ風景(仮題) (油彩画他)	1 点
【寄贈】河井清一 夏の朝 (油彩画他) 等 (詳細：別紙リスト 1～2 頁)	111 点
【寄託】一原五常 風景 (油彩画他)	1 点
	計 113 点

なお、個人からの購入、寄贈、寄託につきましては、「徳島県情報公開条例」の規定に基づき、氏名を公開いたしません。

収集資料一覧 (平成20年3月)

今回収集点数 点

今回収集額 980,000円

徳島県立近代美術館

番号 種別	さっかめい 作家名	さくひんめい 作品名	数量	制作年	価格(円)	こうにゆうさきまたはきそうしゃ 購入先または寄贈者
			寸法(縦×横×奥行き)cm			
購入			小計	<input type="text" value="1"/> 点	<input type="text" value="980,000"/> 円	
1-02 油彩画他	いはら うさぶろう 伊原宇三郎	びるまふうけい(かだい) ビルマ風景(仮題)	1	1942年頃	980,000円	売買を業としない個人収集家等からの 購入につき公表しない。
			45.5 × 53.0 ×			
寄贈			小計	<input type="text" value="111"/> 点	<input type="text"/>	
2-01 油彩画他	いしまる はじめ 石丸一	せつけい 雪景	1	不詳		売買を業としない個人収集家等からの 寄贈につき公表しない。
			33.0 × 22.8 ×			
2-02 油彩画他	いしまる はじめ 石丸一	みずへのけい 水辺の景	1	不詳		売買を業としない個人収集家等からの 寄贈につき公表しない。
			33.0 × 23.4 ×			
2-03 油彩画他	いしまる はじめ 石丸一	ひらむら・いれこうふうのいえ さいくん ヒラムラ・イレコウウフの家 細君	1	不詳		売買を業としない個人収集家等からの 寄贈につき公表しない。
			32.5 × 23.7 ×			
2-04 油彩画他	いしまる はじめ 石丸一	きたはまのころ 北浜のころ	1	不詳		売買を業としない個人収集家等からの 寄贈につき公表しない。
			15.4 × 22.2 ×			
2-05 油彩画他	いしまる はじめ 石丸一	じがぞう 自画像	1	1952年		売買を業としない個人収集家等からの 寄贈につき公表しない。
			45.5 × 38.8 ×			
2-06 油彩画他	いしまる はじめ 石丸一	ふじむらひさよぞう 藤村久代像	1	1959年頃		売買を業としない個人収集家等からの 寄贈につき公表しない。
			53.0 × 46.0 ×			
2-07 油彩画他	いしまる はじめ 石丸一	しゃーりー・てんぶる シャーリー・テンプル	1	不詳		売買を業としない個人収集家等からの 寄贈につき公表しない。
			21.6 × 13.8 ×			
2-08 日本画	いしまる はじめ 石丸一	ざくろ 石榴	1	1983年		売買を業としない個人収集家等からの 寄贈につき公表しない。
			56.0 × 43.0 ×			
2-09 油彩画他	かわい せいいち 河井清一	はは かわいまさのぞう 母 河井まさの像	1	1922年		売買を業としない個人収集家等からの 寄贈につき公表しない。
			79.9 × 65.3 ×			
2-10 油彩画他	かわい せいいち 河井清一	ぱりふうけい パリ風景	1	1932年		売買を業としない個人収集家等からの 寄贈につき公表しない。
			27.0 × 21.5 ×			
2-11 油彩画他	かわい せいいち 河井清一	るのあーるのもしや ルノアールの模写	1	1932年		売買を業としない個人収集家等からの 寄贈につき公表しない。
			53.1 × 45.5 ×			
2-12 油彩画他	かわい せいいち 河井清一	もるるひ 洩るゝ日	1	1933年		売買を業としない個人収集家等からの 寄贈につき公表しない。
			176.0 × 129.0 ×			

収集資料一覧 (平成20年3月)

今回収集点数 点

今回収集額 980,000円

徳島県立近代美術館

番号 種別	さっかめい 作家名	さくひんめい 作品名	数量	制作年	価格(円)	こうにゆうさきまたはきそうしゃ 購入先または寄贈者
			寸法(縦×横×奥行き)cm			
購入			小計	<input type="text" value="1"/> 点	<input type="text" value="980,000"/> 円	
1-02 油彩画他	いはら うさぶろう 伊原宇三郎	びるまふうけい(かだい) ビルマ風景(仮題)	1	1942年頃	980,000円	売買を業としない個人収集家等からの 購入につき公表しない。
			45.5 × 53.0 ×			
寄贈			小計	<input type="text" value="111"/> 点	<input type="text"/>	
2-01 油彩画他	いしまる はじめ 石丸一	せつけい 雪景	1	不詳		売買を業としない個人収集家等からの 寄贈につき公表しない。
			33.0 × 22.8 ×			
2-02 油彩画他	いしまる はじめ 石丸一	みずへのけい 水辺の景	1	不詳		売買を業としない個人収集家等からの 寄贈につき公表しない。
			33.0 × 23.4 ×			
2-03 油彩画他	いしまる はじめ 石丸一	ひらむら・いれこううふのいえ さいくん ヒラムラ・イレコウウフの家 細君	1	不詳		売買を業としない個人収集家等からの 寄贈につき公表しない。
			32.5 × 23.7 ×			
2-04 油彩画他	いしまる はじめ 石丸一	きたはまのころ 北浜のころ	1	不詳		売買を業としない個人収集家等からの 寄贈につき公表しない。
			15.4 × 22.2 ×			
2-05 油彩画他	いしまる はじめ 石丸一	じがぞう 自画像	1	1952年		売買を業としない個人収集家等からの 寄贈につき公表しない。
			45.5 × 38.8 ×			
2-06 油彩画他	いしまる はじめ 石丸一	ふじむらひさよぞう 藤村久代像	1	1959年頃		売買を業としない個人収集家等からの 寄贈につき公表しない。
			53.0 × 46.0 ×			
2-07 油彩画他	いしまる はじめ 石丸一	しゃーりー・てんぶる シャーリー・テンプル	1	不詳		売買を業としない個人収集家等からの 寄贈につき公表しない。
			21.6 × 13.8 ×			
2-08 日本画	いしまる はじめ 石丸一	ざくろ 石榴	1	1983年		売買を業としない個人収集家等からの 寄贈につき公表しない。
			56.0 × 43.0 ×			
2-09 油彩画他	かわい せいいち 河井清一	はは かわいまさのぞう 母 河井まさの像	1	1922年		売買を業としない個人収集家等からの 寄贈につき公表しない。
			79.9 × 65.3 ×			
2-10 油彩画他	かわい せいいち 河井清一	ぱりふうけい パリ風景	1	1932年		売買を業としない個人収集家等からの 寄贈につき公表しない。
			27.0 × 21.5 ×			
2-11 油彩画他	かわい せいいち 河井清一	るのあーるのもしや ルノアールの模写	1	1932年		売買を業としない個人収集家等からの 寄贈につき公表しない。
			53.1 × 45.5 ×			
2-12 油彩画他	かわい せいいち 河井清一	もるるひ 洩るゝ日	1	1933年		売買を業としない個人収集家等からの 寄贈につき公表しない。
			176.0 × 129.0 ×			

いはら うさぶろう
伊原 宇三郎

びるまふうけい(かだい)
ビルマ風景(仮題)

1942年頃 油彩 キャンバス 45.5×53.0cm

伊原宇三郎(1894～1976年)は、徳島市生まれの洋画家です。東京美術学校(現・東京藝術大学)西洋画科を卒業し、1925年から1929年にかけてフランスに留学しました。帰国後は帝国美術院展覧会で特選を3度受賞し、フランスで学んだ重厚で端正な写実表現が脚光を浴びました。帝国美術院展覧会や文部省美術展覧会の審査員に就任し、戦後は日本美術家連盟委員長や日本ユネスコ国内委員会委員など、美術界の要職を歴任しました。昭和初期の洋画界を代表する一人です。

<ビルマ風景(仮題)>は、陸軍省囑託画家として東南アジアに派遣された1942年の制作と考えられます。画面に描かれた白い塔は、ビルマ(現ミャンマー)特有のパコダ(仏塔)です。戦跡をまわって戦争記録画を制作する合間に、目をとめた風景だったのでしょう。堅実な筆致で穏やかな南国の情景をとらえた、伊原らしい1点です。戦争期の伊原の作品は、現存数がきわめて少なく、その意味でも貴重な作例です。



かわい せいいち
河井 清一

なつのあさ
夏の朝

1959年 油彩 キャンバス 145.4×69.7cm

河井清一(1891～1979年)は、奈良市に生まれ、徳島市で育った洋画家です。旧制徳島中学(現・県立城南高校)を経て、東京美術学校(現・東京藝術大学)西洋画科を卒業しました。印象派に学んだ表現で明るい光に満ちた作品を描き、1922年第4回、1928年第8回帝国美術院展覧会で特選を受賞し、戦後は1946年第1回日本美術展覧会(日展)でも特選を受賞しました。戦後は日展の審査員や評議員、参与などを務めています。1922年には、徳島在住の洋画家達が作った徳島洋画団の指導者にも就任しました。徳島を代表する洋画家の一人です。

<夏の朝>は1959年の第2回日本美術展覧会(新日展)に無鑑査出品をしたものです。モデルとなった木陰で読書する少女は孫娘です。敬虔なキリスト教徒だった河井は、しばしば静かに安息の時間を過ごす家族の情景を描きました。河井の画風がよく現れた、この時期を代表する作品のひとつです。

